

ハンズオン支援って?

知恵ビジネスの実現をサポート

知恵産業の推進を目指す本所では、知恵を活かしたビジネスプランの作成や実行にあたり経営支援員がお手伝いをさせていただきます。知恵ビジネスプランコンテストにおいて認定した2社を取り上げ、それぞれの企業に伴走しながら個別具体的な課題の解決に向け支援した内容について紹介いたします。

知恵ビジネスを目指すみなさんのご活用をお待ちしています。

株式会社フィルノット

「マクラメ」技法で生み出す
ユニット型光ファイバー照明

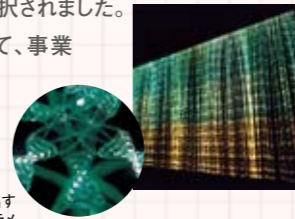
会社概要
 代表取締役社長
 小崎 幹太
 住所: 京都府乙訓郡大山崎町大山崎谷田77-60
 TEL 075-962-0774
 http://www.philknot.com/
 事業内容: 光ファイバーを使用したコスチューム・オブジェ・店舗内装照明などの製造・販売

異業界への進出にあたり、二人三脚で事業実施

同社は、古来の結び方「マクラメ」を使って光ファイバーを結び側面発光させる独自技術を有し、有名テーマパーク・ナイトパレードの光るコスチュームやフロート、屋外オブジェの制作などで数多くの実績を積んできました。

2年前からは、電源・光源・光ファイバーをユニット化した照明システムの開発に着手。第2回知恵ビジネスプランコンテストでは、造形の自由度と施工性・保守性を高め、柔らかくて透明感のある光の空間を演出する照明システムを開発し、商業店舗などに提案する計画が採択されました。

同社と本所の経営支援員が手を取り合って、事業戦略のブラッシュアップを行うとともに、この照明システムの販売促進に向け、営業ツール制作や展示会出展、販路開拓などをサポートしました。



幻想的な光アートを生み出すマクラメ

pickup 4 営業用広報物 作成支援

営業活動の本格化を控え、同社と経営支援員が一体となって、新開発のユニット型光ファイバー照明システム「PLUS (Philknot Lighting Unit System)」の魅力や特徴を整理・体系化し、インテリアデザイナーや内装業者向けの営業ツールとしてとりまとめた。



各種営業用資料

pickup 5 販路開拓支援

本所より各種展示会情報を提供したところ、同社は「東京デザイナーズ・ウィーク2011」への出展を決定。展示内容・方法などについても相談しながら進めた。

このほか、本所から内装会社・施工会社等を個別紹介するとともに、(独)中小企業基盤整備機構近畿支部「販路開拓コーディネート事業」を活用し、約半年間で30社以上を新規訪問して営業活動を展開。コンサート衣装や屋外オブジェの制作受託に結び付いている。



光のドレスや空間演出照明 (東京デザイナーズ・ウィーク2011)

平成24年	平成23年	平成22年	平成21年	平成20年
3月	4月	3月	3月	9月
財務計画相談(専門家派遣) / 中小企業診断士	京都府補助金申請採択	事業計画作成、京都府補助金申請採択	「知恵産業研究会報告書」事例紹介	本所交流会に出展
2月	3月	2月	1月	
「京都ビジネス交流フェア」出展	「ライティングフェア2011」出展	知恵ビジネスプランコンテスト申請採択	会社パンフレット作成	
1月	4月	1月		
中小機構	京都府補助金申請採択	京都新聞にてインタビュー紹介		
「販路開拓コーディネート事業」活用	オリジナル照明の開発着手	新規照明システム営業用資料作成		
10月	8月	7月		
「東京デザイナーズ・ウィーク2011」出展 (販路開拓支援)	新規販路開拓開始			

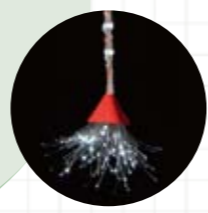
支援トピックス

pickup 2 ビジネスプランの ブラッシュアップ

過去1年間のマーケティング結果をもとに、同社では、光ファイバー照明のデザイン性やメンテナンス性の向上を図る必要性から、電源・光源・光ファイバーをユニット化した照明システムを開発。本所の経営支援員が、同システムによる顧客創造に向けたビジネスプランのブラッシュアップを支援し、本所の「第2回知恵ビジネスプランコンテスト」の申請に持ち込んだ。

pickup 3 オリジナル照明 開発支援

新たな照明システムの使用例を具体的に提示するとともに顧客の裾野を広げるために、ユーザー向けのオリジナル照明の開発を予定していた同社に対し、本所より照明デザイナーを紹介。同社では、同デザイナーと共にオリジナル照明器具「結灯」を製品化した。



オリジナル照明「結灯-musubi-」

pickup 1 補助金申請支援

光ファイバーの側面発光・加工技術を活用し新たな市場開拓を図ろうと、同社では商業空間などでの装飾として活用することに着目。同社の方針に沿って、本所の経営支援員がマーケティングに主眼を置いたビジネスプランの作成を支援するとともに、そのプランをもとに京都府「きょうと元気な地域づくり応援ファンド」助成金の申請に持ち込んだ。

小崎社長のコメント

ひょんなことから、商工会議所さんのご縁が始まりました。最初は、何をしてくださるのか、わかりませんでした。3年に及ぶお付き合いのなかで、経営のいろはから、自社分析、経営計画の立て方、営業資料の制作、営業方法、会社紹介まで、手厚い支援に大変満足しています。特に、商談につながるようなお話を持ってきてくださるとは、とても驚きました。今となっては、経営のパートナーとして欠かせない存在です。今後とも、よろしく願いいたします。



私たちが
知恵ビジネスの実現を
お手伝いします！

知恵ビジネス支援メニュー

知恵ビジネスプランコンテスト

京都の特性や企業独自の強みを活かしながら、新たな知恵によってオリジナルの商品やサービス、ビジネスモデルを開発し、「顧客創造」を実現するビジネスプランを募集・認定します。認定プランには、経営課題にあわせて、専門家とも連携しながら、きめ細やかなハンズオン支援を行います。

「知恵の経営」報告書作成支援

自社の経営を見つめ直すことで、「強み」や「知恵の使いどころ」が見えてくるはずです。セミナーなどを通じて、「知恵の経営」報告書(知的資産経営報告書)の作成ポイントやその効果、活用事例などを紹介するとともに、経営支援員が報告書作成をお手伝いいたします。

知恵ビジネス創出塾

知恵ビジネスプランの作成をお考えの方を対象にセミナーを開催し、経営戦略、組織マネジメントなどの知識・ノウハウを体得し、実現可能な事業計画の完成を目指します。

知恵のチャレンジャー登録・情報発信

意欲あふれる事業者の集まり「知恵のチャレンジャーネットワーク」に登録することで、知恵ビジネスに関する多くの情報を入手でき、人脈、異業種交流などビジネスの世界が広がります。

海外・国内販路開拓支援事業

京都の伝統的技術や素材などの販路開拓を目指し、現代のライフスタイルに合わせた高付加価値商品の開発指導、国内外展示会への出展支援などを行います。(Kyoto Connection事業、PROJECT KYO-TO事業)また、複数の大手小売店バイヤーと直接商談ができる「京のイチ押し商品売り込み商談会」も実施しています。

プレス広報支援サービス

京都経済記者クラブに所属する新聞社・放送局各社の協力を得て、新商品や新サービス、イベントなどのプレスリリースをお手伝いします。

まだまだあります！
詳しくは、WEBサイトで。

知恵産業のまち京都
WEBサイト <http://www.kyo.or.jp/chie/>
ブログ <http://chiebiji.kyo2.jp/>

〈お問合せ〉本所 知恵産業推進室
TEL: 075-212-6470
E-mail: chie@kyo.or.jp

pickup 5

営業広報物作成支援

同社の「家具クリニックネットワーク」を広く知ってもらうために、パンフレット作成に取り掛かることとなり、経営支援員も一緒になって原稿作成にあたった。また、ホームページのリニューアルにも着手し、コンテンツやSEO対策などについて、本所から派遣した専門家を交えて議論、助言した。



PRパンフレット

pickup 4

広報支援

「家具クリニックネットワーク」事業において、第1号提携店と契約することとなり、経営支援員が京都経済記者クラブでのプレスリリースを提案。その資料作成などを支援した。京都新聞やKBS京都等で掲載・放映されたほか、本所でも提携先の拡大を目指し、京都新聞に掲載中の本所「京商ニュース」紙面において、同社矢野社長のインタビュー記事を掲載した。



本所新聞広告紙面

3月	2月	1月	平成24年	10月	9月	6月	5月	4月	4月	3月	2月	平成23年
店舗リニューアル	「京都ビジネス交流フェア」出展	京都市「大型ゴミ家具リメイク販売」サポート開始		製造・小売部門の差別化戦略検討	家具クリニックネットワークパンフレット制作	提携店5店舗に拡大	知的財産にかかる相談(専門相談)	京都新聞にてインタビュー紹介	財務および提携に関する相談(専門相談)	京都府補助金申請・採択	提携第1号店・プレスリリース	
										ブランド戦略に関する相談(専門相談)	ビジネスプランのブラッシュアップ	知恵ビジネスプランコンテスト申請・採択

支援トピックス

②

フィールドアロー株式会社

家具クリニックネットワーク

会社概要
代表取締役社長
矢野 雅也
住所:京都市中京区二条通
高倉西入ル松屋町58-2
TEL 075-212-8360
<http://fingermarks.net/>
事業内容:家具の製造・修理・販売



pickup 3

専門家派遣による個別課題解決

ブランド商標などの知的財産管理や家具クリニックネットワークの提携契約方法、ブランド戦略など同社の日常的かつ専門性の求められる相談に対しては、本所の専門家ネットワークを活用して、弁護士や中小企業診断士、コンサルタントなどをアレンジし助言・サポートした。

pickup 2

経営方針・戦略検討

家具の製造・小売事業「フィンガーマークス」と新規の修理事業「家具クリニックネットワーク」をうまく関連付けながら展開していくために、同社では、経営支援員や専門家などを交えて、両事業のターゲットや販売戦略などの重点課題について議論を重ね、事業の方向性を探った。



知恵ビジネス支援チーム戦略会議

pickup 1

知恵ビジネスプランコンテスト申請支援

本所の経営支援員が同社に飛び込み訪問したところ、社長が新規事業を検討中だったため、知恵ビジネスプランコンテストを案内。経営支援員が同社の「強み」などの整理・体系化を手伝うとともに、「家具クリニックネットワーク」事業に関するビジネスプランの作成を支援し、申請に持ち込んだ。

矢野社長のコメント

さまざまな専門家の方々から、ビジネスプランのみならず、会社として取り組むべきテーマや問題点、弊社のコアコンピタンスなどについて、深く考えるきっかけを頂きました。

ただいたずらに拡大路線に進みかけていた弊社に対し、足元を固めることの重要性、優先性を説いてくださったおかげで、地に足をつけて「選択と集中」を進めようと思っています。ビジネスプランはまだ道半ばですので、今後ともご支援よろしくお願ひします。